



えんだより5月号(2024)



入園そして進級した子ども達も一ヶ月が経ちました。今年の子ども達は上手に慣らし保育ができたのか、泣く子も少なく一日を過ごしてくれています。小さな子ども達はお給食に慣れるようにお給食の先生と綿密な打合せをしながら、離乳食や普通食を体験しています。時間が経てば、もりもり食べて大きくなっていくことでしょう。

『せんせ~い！おむつだったのが、もうパンツをはいて過ごせるようになりました～！』

『すごい！すごい！ですね～…よかったです！』

『せんせ~い！なんだかわからないけど、家で歌のようなものを歌っています。』

こうして子ども達は少しずつですが、集団を感じ始め、保育園という社会に自分らしい居場所を見つけ出し始めました。彼らにとって双葉で色々なことを感じそして学びの場所になりますように。

ごあいさつ



子ども達は先日初めての朝の朝礼を行いました。そこで子ども達に『ごあいさつの大切さと、お返事の大切さを伝えました。『〇〇君～！』『は～い！』『@ちゃん！』「は～い！」と大きな声でお返事ができるようになりました。『朝のごあいさつは、いただきますだった、け…？』『ちがうよ～ おはようございますだよ～』『どんな時でも、今から出会う人たちにも、明るいごあいさつをしてみてごらん！ きっとみんなの心が暖かくなり、お相手もそして自分も元気になるよ…』こうして朝礼は終わりました。その日のお帰りのごあいさつの元気なこと… ごあいさつやお返事の大切さをご家庭でも伝えてあげて下さい。まずは子ども達の周りにいる私達がお互いに声かけあって『おはようございます！ ありがとうございます！ おつかれさまでした！』心を込めて伝えましょう… 言葉も人なり！ 文章も人なり！ そして挨拶も人なり！

今月の行事

- 5月15日（水）避難訓練
- 5月23日（木）誕生会 5月生まれ
- 5月28日（火）身体測定
- 5月30日（木）内科検診（花見が丘）
双葉保育園は来月の予定です。

雨の日に、皆様方にご不自由をお掛けしておりました園庭のぬかるみですが、やっと解消できる置石が完成しました。芝生の青々とした中に真っ白な石が置かれています。朝、子ども達はその石の上を元気に走って登園しています。その姿を見て、やっと安堵しました。